

ヤマトグループ中部ゲートウェイ

Yamato Group Chubu Gateway

No. 21-013-2016作成

新築

事務所/工場・物流施設

発注者	ヤマト運輸株式会社	カテゴリー				
設計・監理	設計：フジタ名古屋支店一級建築士事務所 監理：株式会社 日建設計	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB	
施工	株式会社フジタ名古屋支店	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
		I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

『止めない物流』を実現する中部エリアの複合物流拠点

計画概要・コンセプト

『中部ゲートウェイ』は、ヤマトグループが、羽田クロノゲート、厚木ゲートウェイに続いて愛知県豊田市に建設する3番目の総合物流ターミナルである。

ヤマトグループの『バリュー・ネットワーキング』構想のキーワードである『止めない物流』を建物の基本コンセプトとし、それに加え次の取組みも行っている。

- ①建物安全性向上・BCP対策
- ②長寿命化・省エネ・フレキシビリティ
- ③人にやさしい車・物・人のスムーズな流れ



『中部ゲートウェイ』全景

建築計画

建物は、ヤマト運輸（株）とグループ会社5社での共同使用を想定している。様々な機能を持った『倉庫』と『事務所』で構成される。

◎倉庫エリア（58000㎡）

- 1・2階 宅急便仕分け
- 3階 クール宅急便仕分け
- 3～5階 グループ会社倉庫

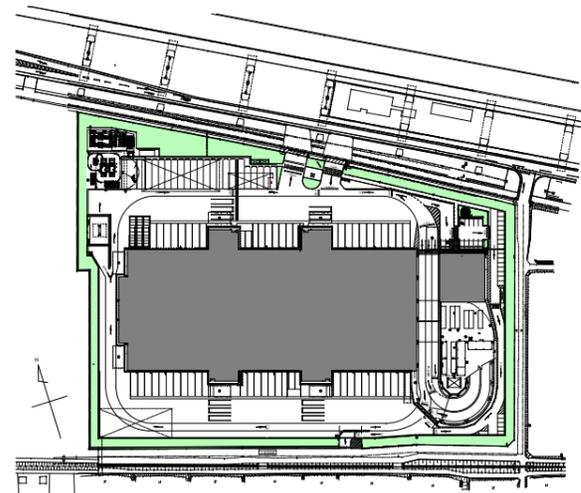
◎事務所エリア（7000㎡）

- 1階 宅急便センター、託児施設、防災センター
- 2～5階 事務所
- 6階 食堂・会議室・駐車場
- R階 駐車場

トラックバース62台分、大型車用の対面通行ランプを備え、効率的なオペレーションが出来るようになっている。

建物周囲に幅5mの緑地と、周回道路を設け、圧迫感を軽減し、周辺地域への配慮を行っている。

先に竣工した2施設（羽田CG・厚木GW）の運用後のフィードバックを積極的に取込み、施設計画に反映している。



『中部ゲートウェイ』配置図

建物データ	省エネルギー性能	CASBEE評価	
所在地	PAL削減 50%	Aランク	
竣工年	ERR(CASBEE準拠) 68%	BEE=1.7	
敷地面積	LCCO2削減 70%	2014年度版 自治体提出	
敷地面積			
延床面積			
構造			
階数			

①建物安全性の向上・BCP対策

災害発生時にも物流機能を止めないため、様々な取り組みを行っている。

【建物安全性向上】

- ・免震構造の採用

【BCP対策】

- ・非常用発電機の設置
- ・サーバー用UPSの設置
- ・重要設備の2重化配線
- ・災害用備蓄倉庫の設置
- ・太陽光発電（自家消費）の設置

また、この建物を拠点とし、ヤマト運輸（株）と豊田市で、『災害時における緊急物資輸送及び物流拠点の運営等に関する協定』を結んでいる。一企業のBCP対策にとどまらず、周辺地域との連携も積極的に行っている。

②長寿命化・省エネ・フレキシビリティ

【長寿命化】

- ・免震構造を採用し、躯体・設備機器の損傷を防止

【省エネ】

- ・外壁に金属断熱サンドイッチパネルを採用し、熱負荷、LCCO2を軽減（全館空調対応）
- ・全館LED照明+人感センサー
- ・BEMSの導入

【フレキシビリティ】

- ・将来の空調機増設も想定し、設備用バルコニーを南・北に設置

③人にやさしい車・物・人のスムーズな流れ

羽田CG・厚木GWのフィードバックを反映しつつ、中部ゲートウェイ独自の車動線・物流・作業動線・事務所動線を設計～施工段階で検証した。

【車動線】

- ・歩車分離+来客車両の動線分離
- ・構内一方通行・車路管制設備による安全性確保
- ・大型車両・待機位置
- ・遮光フェンスによるヘッドライト光抑制
- ・対面通行ランプの実車走行試験

【物流・作業動線】

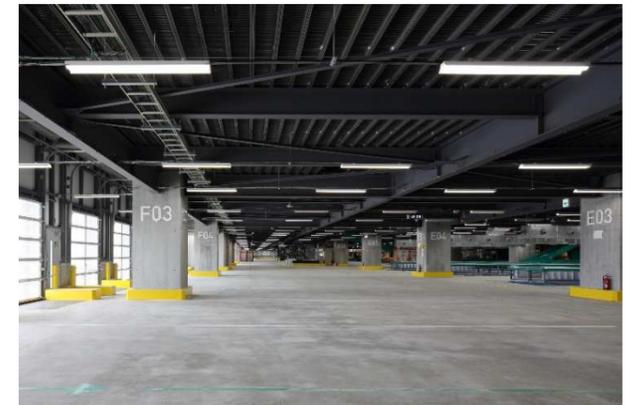
- ・6社の倉庫と事務所の効率的な配置

【事務所動線】

- ・動線分離+セキュリティ確保



非常用発電機



宅急便仕分エリア



事務所側外観

設計担当者

統括：平野千春/建築：安藤寿洋/構造：今枝武晴/設備：松尾実/電気：鈴木雅史

主要な採用技術（CASBEE準拠）

- Q2. 2. 耐用性・信頼性（免震構造、躯体PC化、非常用電源）
- Q2. 3. 対応性・更新性（テナント設備の増設対応）
- Q3. 1. 生物環境の保全と創出（外構緑化）
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制（金属断熱サンドイッチパネル）
- LR1. 3. 設備システムの高効率化（全館LED照明、センサー制御）
- LR3. 3. 周辺環境への配慮（光害制御）